

まちづくり拝見研修会スケジュール(令和8年1月23日(金))

時間 (予定)	行程
09:45	<p>【受付開始】 松山市立子規記念博物館 1階 視聴覚室（松山市道後公園1-30）</p>
10:15	<p>【主催者挨拶】公益財団法人都市計画協会 業務執行理事 西植 博</p> <p>【来賓挨拶】国土交通省都市局都市計画課 企画専門官 森岡 浩司氏</p> <p>【開催市挨拶】（調整中）</p> <p>【講演】①「（仮題）歩いて暮らせるまち松山」 (調整中) 松山市都市整備部 都市・交通計画課</p> <p>②「（仮題）道後温泉の活性化の取組みについて」 (調整中) 松山市産業経済部 道後温泉事務所</p>
11:45	昼食（各自で自由昼食）・自由散策
13:30	<p>【視察】道後温泉駅前（からくり時計前）に集合後、徒步、路面電車で移動し以下の施設を見学します。（路面電車の交通費は、各自支払いとなります。（キャシュレスは、全国交通系ICカードのみ））</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保存改修工事の開始から昨年7月に約5年ぶりに全館で営業を再開した「道後温泉本館」等を視察し、道後温泉活性化の取り組みを学習します。 ・「JR松山駅周辺」は、松山駅周辺地区画整理事業及び連続立体交差事業に併せて実施するJR線との結節強化等の取り組みを学習します。 ・「花園町通り」は、令和5年11月にアーケードを撤去し、昨年4月に景観まちづくりガイドラインを策定し、地権者やテナントの皆さんと協議を重ね、本年4月からファザード整備の設計に着手しました。官民が協力して、魅力あるまちづくりや賑わいを創り出す取り組みを学習します。 ・「松山市駅」は、1日3万人の乗降客が行き交う市内最大の交通結節点です。公共交通の乗り継ぎの利便性を高め、賑わいを創り出すため、市内電車の乗り場を郊外電車の乗り場に近づける他、バスの乗降場を集約し、来年秋の完成に向け広場の整備を進めています。本年8月に、市内電車の新しい電停の利用が開始され、郊外電車と市内電車のシームレス化、乗り場が継ぎ目なく近くになり、乗り換えがスムーズになりました。
16:30	現地解散